



株式会社ラック

第12回定時株主総会

2019年6月18日



報告事項

- 1.第12期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）
事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および
監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
- 2.第12期（2018年4月1日から2019年3月31日まで） 計算書類報告の件

決議事項

- 第1号議案 剰余金の処分の件
- 第2号議案 取締役9名選任の件
- 第3号議案 監査役2名選任の件
- 第4号議案 補欠監査役1名選任の件



事業報告 連結計算書類 計算書類



The image features a high-angle aerial photograph of a city, likely Tokyo, showing a mix of modern skyscrapers and traditional residential buildings. A semi-transparent dark blue horizontal band is positioned across the middle of the image. Overlaid on the top half of the image is a network diagram consisting of white lines connecting various glowing blue and white circular nodes. The Japanese text '事業の状況' is centered within the blue band.

事業の状況

Society5.0への社会変革

持続可能な開発目標SDGsを実現する社会的要請

ITの活用が必須

「デジタルトランスフォーメーション」の
必要性を認識

システム開発投資は
堅調に推移

情報や金銭の窃取

社会基盤そのものを
機能不全化

サイバー攻撃の脅威が現実化

セキュリティ対策への需要は
引き続き拡大

セキュリティソリューションサービス事業

- 診断、運用監視などのサービスが伸長

好調に推移

システムインテグレーションサービス事業

- HW／SW販売の大幅な減少
- 開発サービスの株式会社日本貿易保険向け大型案件の仕掛の増加

低調に推移

売上高

384億32百万円 **387億19百万円**

前期比

0.7% 

2018年3月期

2019年3月期

営業利益

セキュリティソリューションサービス事業が伸長
システムインテグレーションサービス事業の
販管費の減少

22億24百万円 **23億66百万円**

前期比

6.4% 

2018年3月期

2019年3月期

経常利益

23億49百万円 24億11百万円

前期比

2.6% 

2018年3月期

2019年3月期

親会社株主に帰属する当期純利益

12億52百万円 15億47百万円

前期比

23.5% 

2018年3月期

2019年3月期

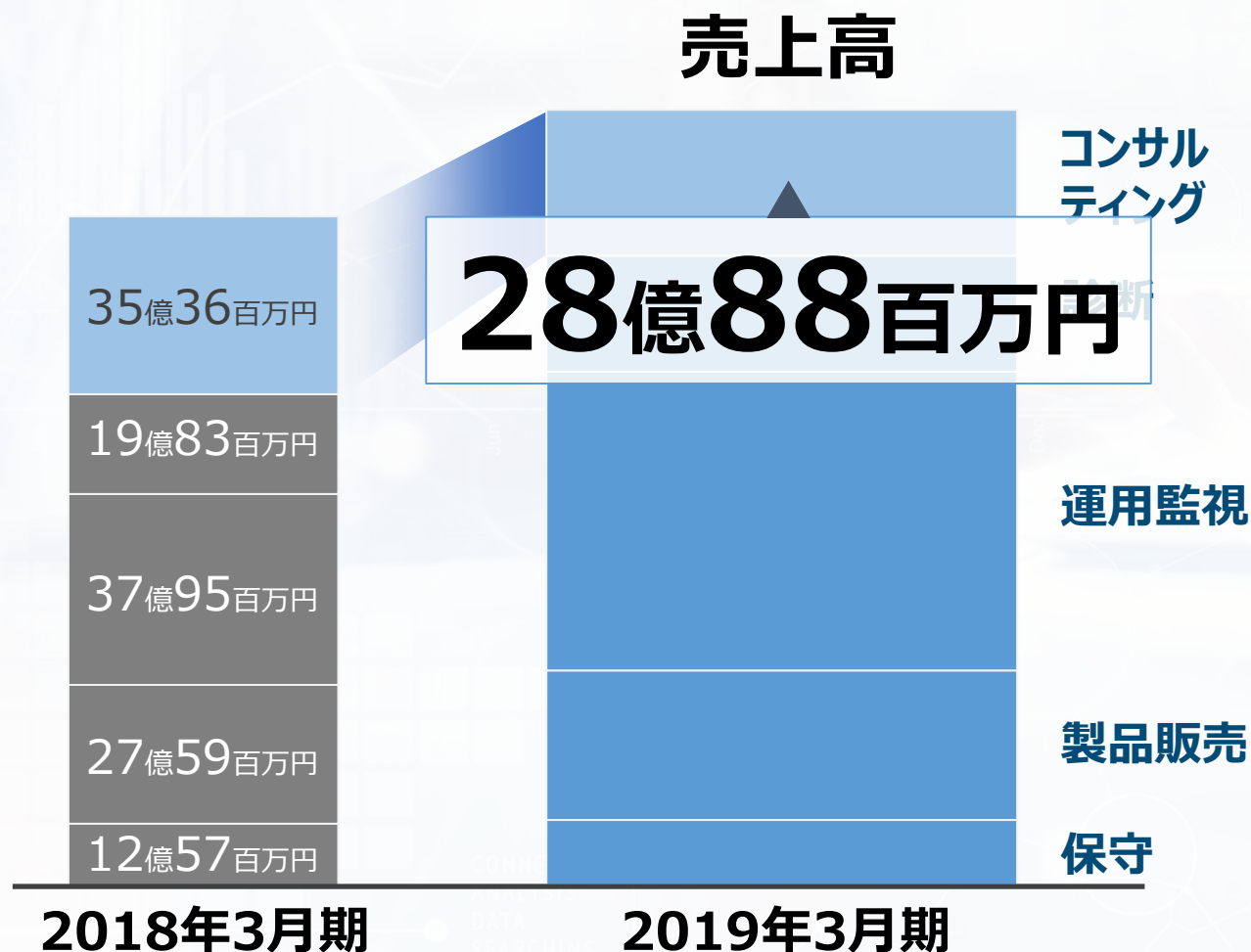
An aerial photograph of a city, likely Tokyo, showing a mix of high-rise buildings and lower residential structures. A network of glowing blue lines and dots is overlaid on the top half of the image, suggesting a digital or security theme. A dark blue horizontal band is positioned across the middle of the image, containing white text.

事業別の状況

セキュリティソリューションサービス事業 (SSS事業)

セキュリティコンサルティングサービス

売上高



- 産業制御システム向け案件などのサービスは伸長
- 前第4四半期に計上した大型案件が当第4四半期はなし

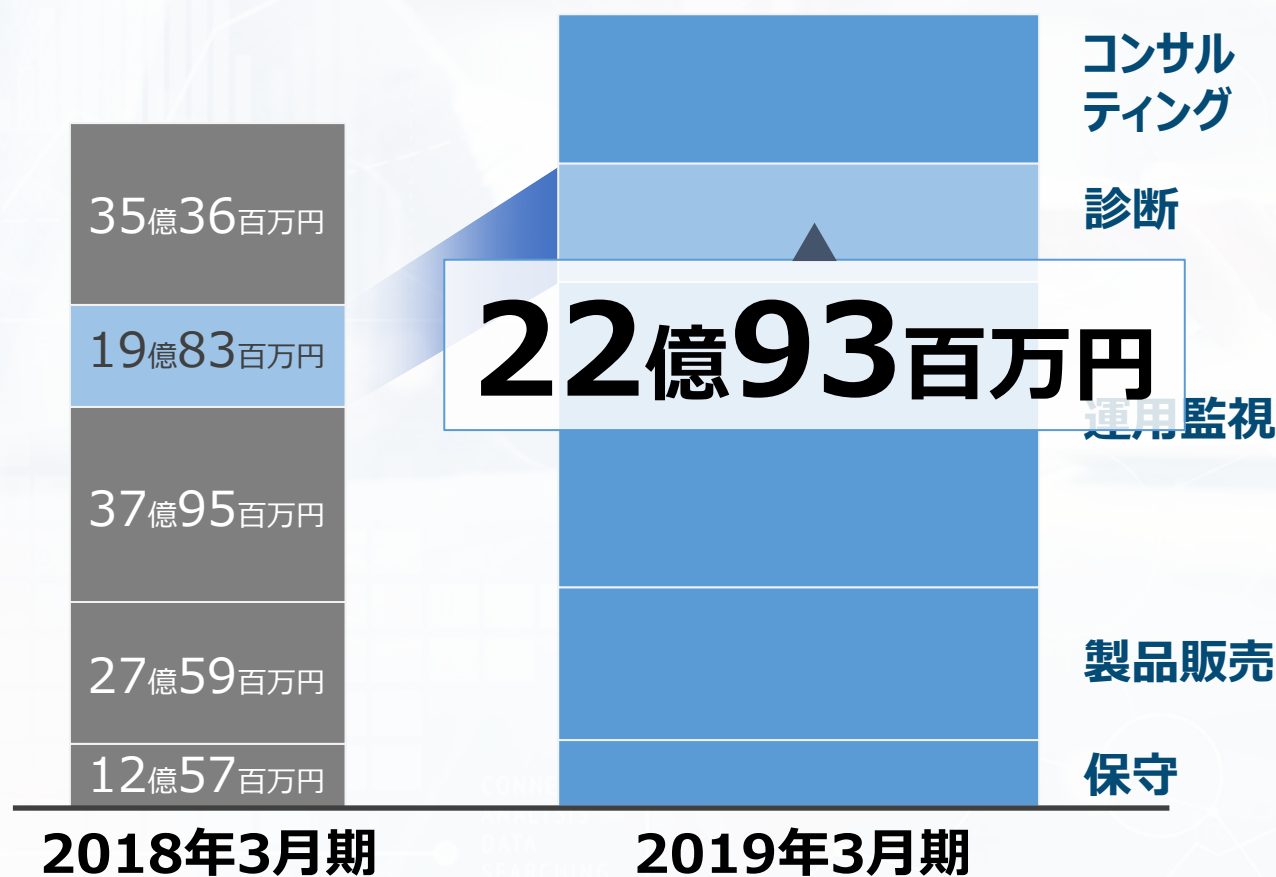
前期比

18.3%



セキュリティ診断サービス

売上高

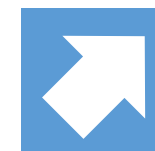


■ Webアプリケーション診断や、スマートフォンアプリケーション診断が好調に推移

■ 常駐型案件も拡大

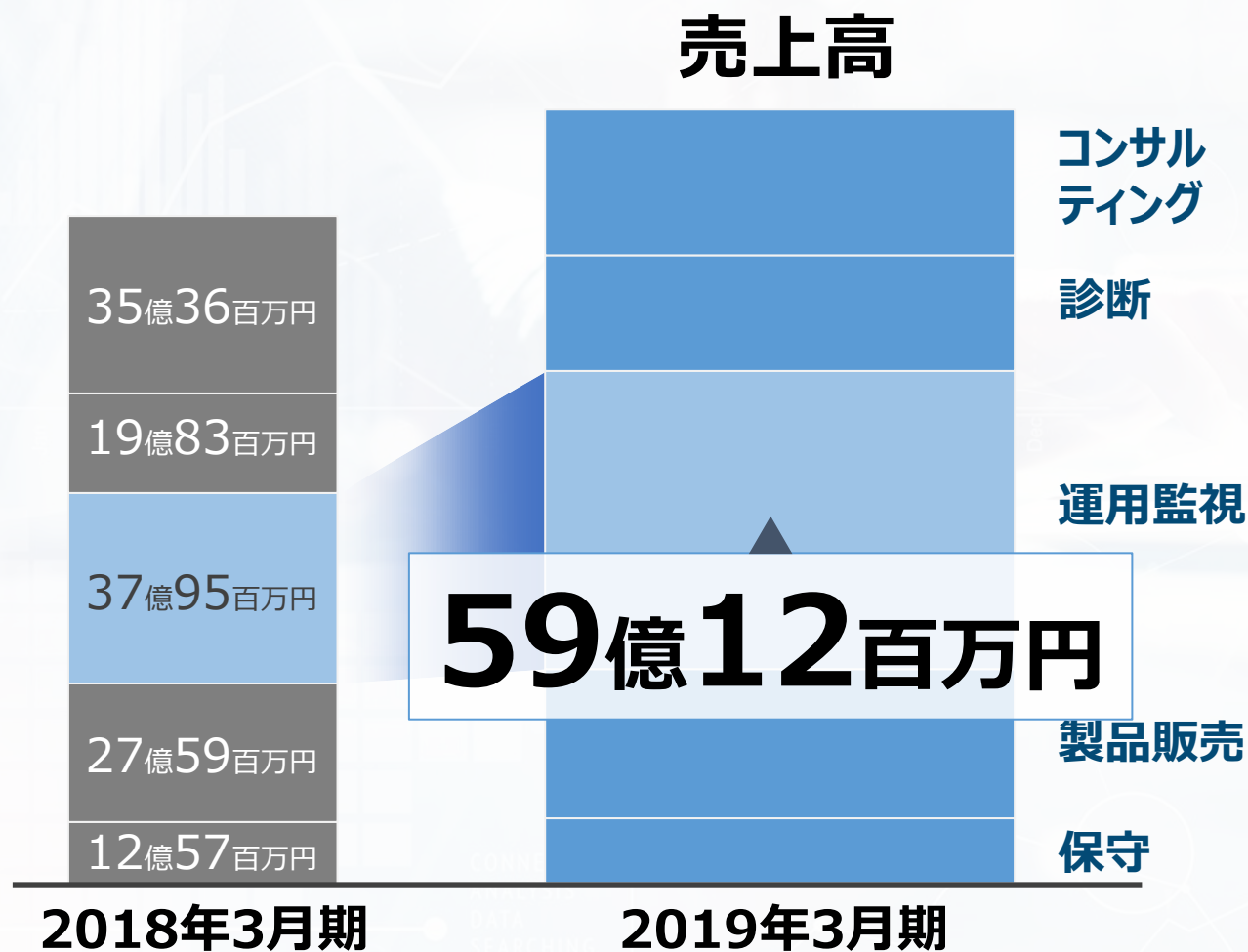
前期比

15.6%



セキュリティ運用監視サービス

売上高



- 株式会社アジアリンクを組み入れ
- 中部地域大手製造業向けの売上が拡大
- 既存案件の契約更新が堅調

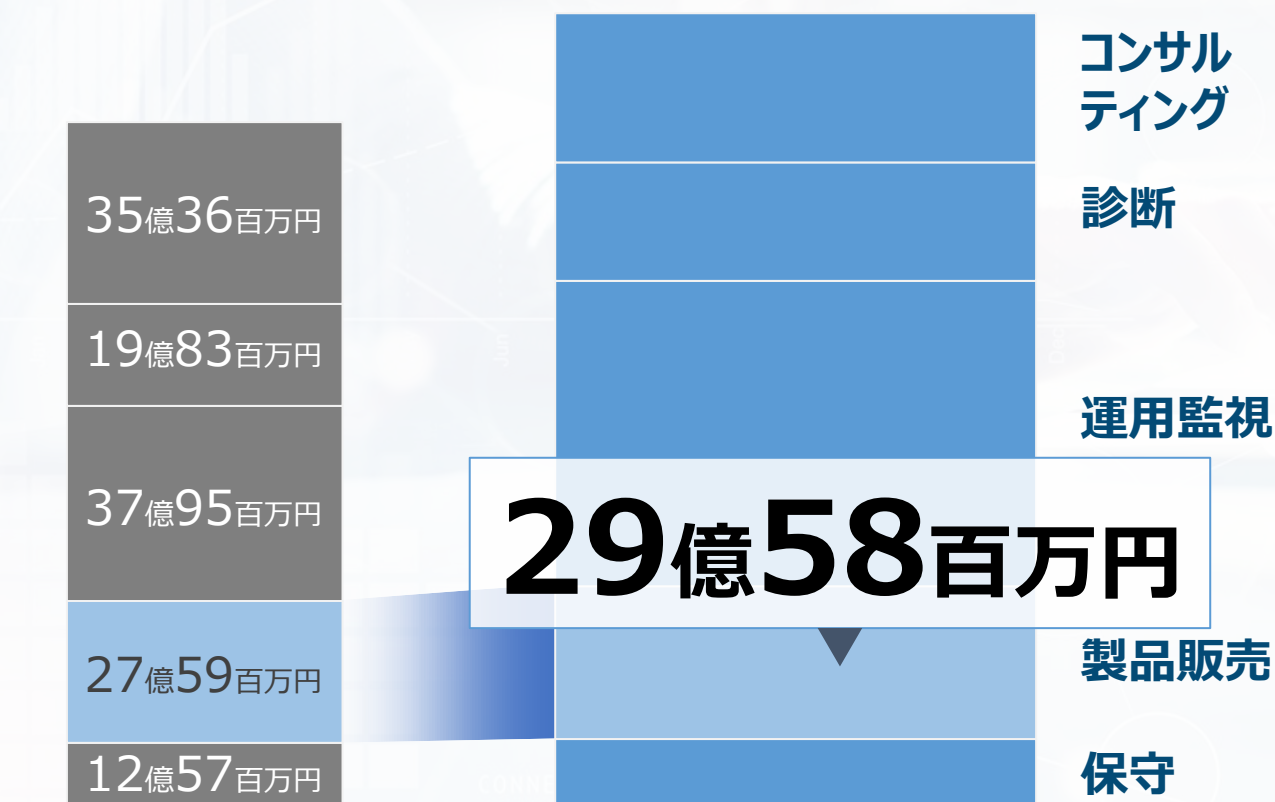
前期比

55.8%



セキュリティ製品販売

売上高



■ サービス妨害型攻撃に対応した製品などの販売が拡大

前期比

7.2%

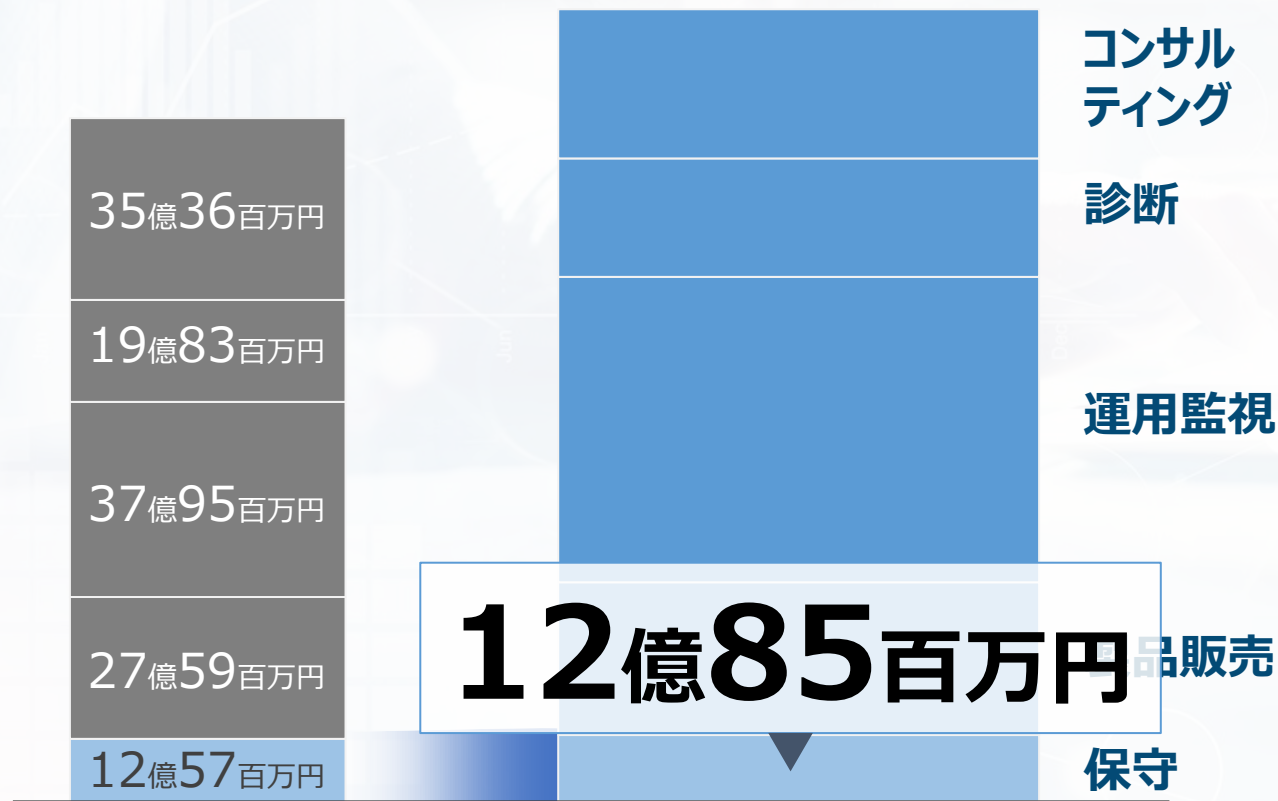


2018年3月期

2019年3月期

セキュリティ保守

売上高



■ 堅調な既存案件の更新需要

前期比

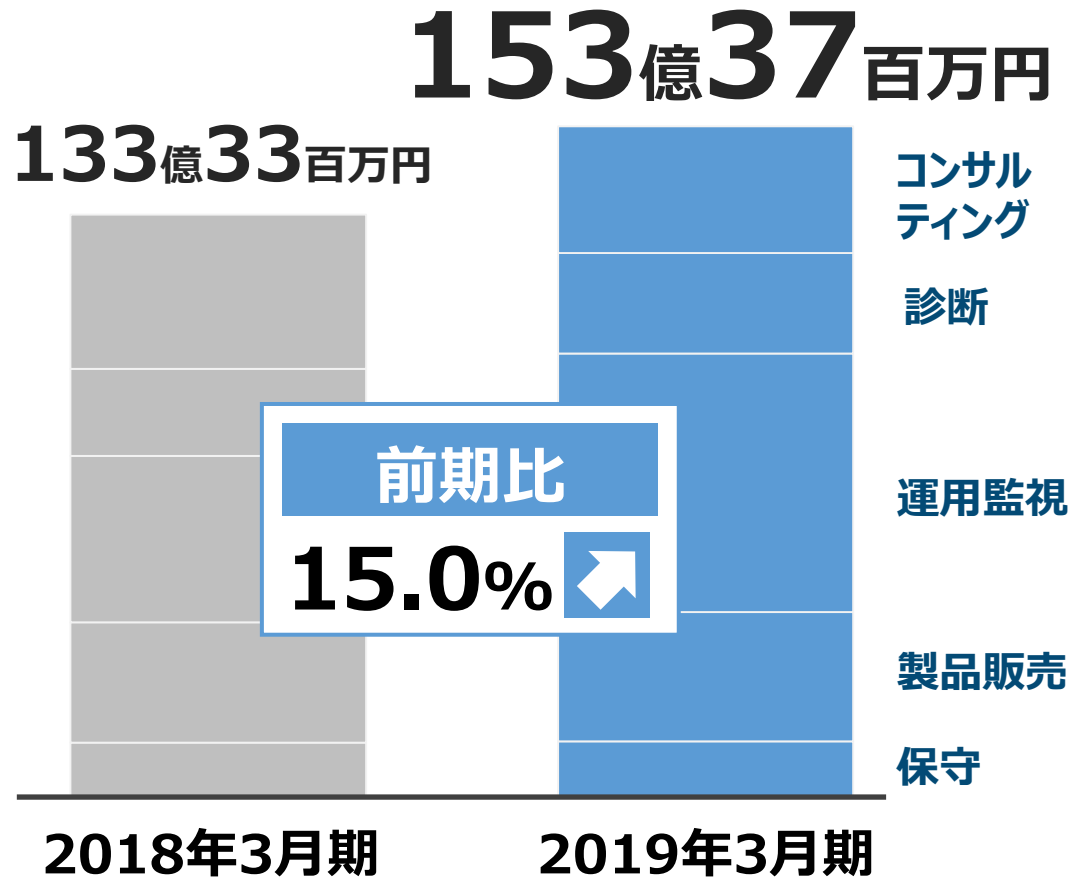
2.2%



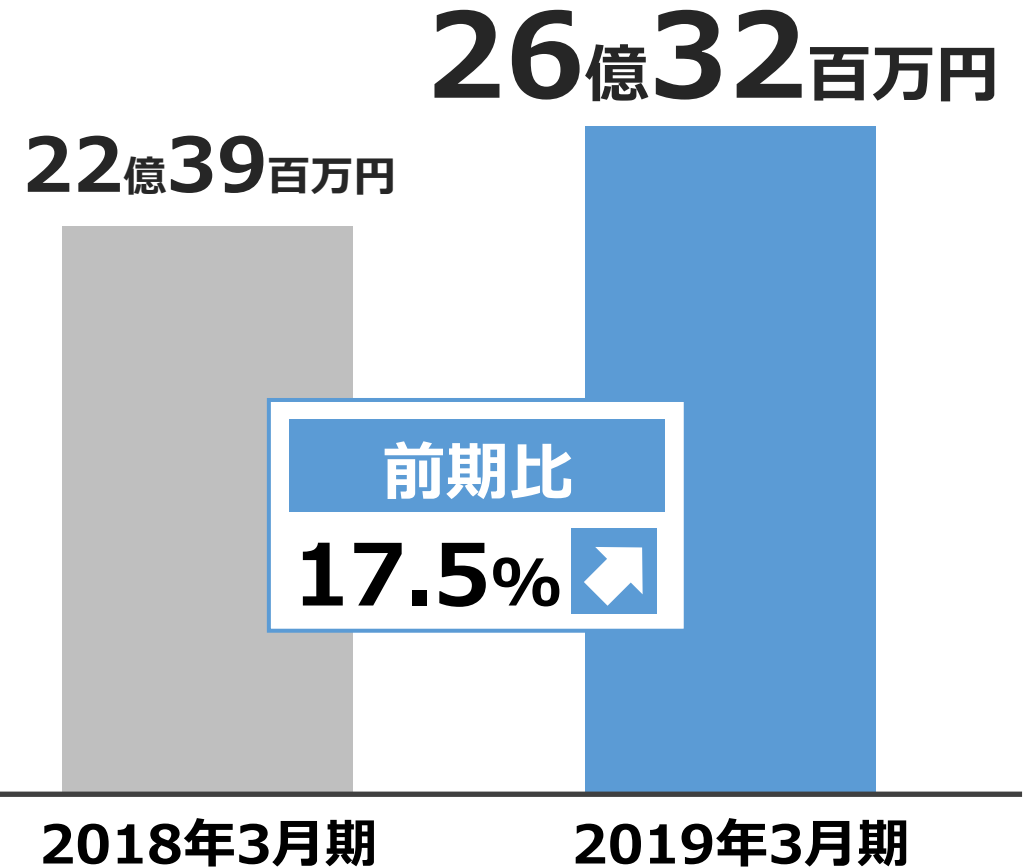
2018年3月期

2019年3月期

売上高



セグメント利益



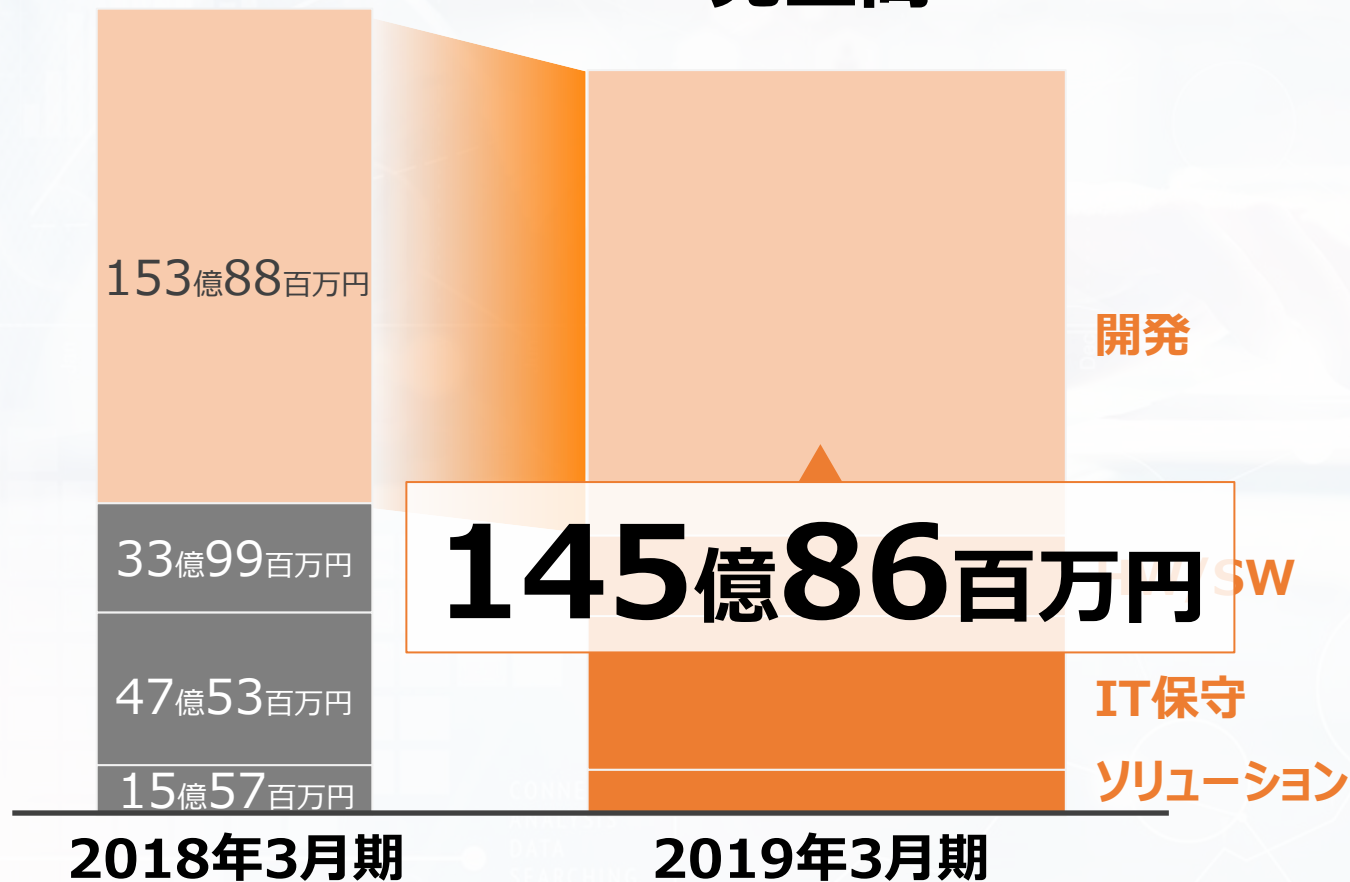
An aerial photograph of a city, likely Tokyo, showing a mix of modern skyscrapers and traditional residential buildings. A network of glowing blue lines and nodes is overlaid on the top half of the image, suggesting a digital or technological theme. A dark blue horizontal band across the middle contains white text.

事業別の状況

システムインテグレーションサービス事業 (SIS事業)

開発サービス

売上高



- 銀行業以外の案件は好調に推移
- 大手銀行業向けが大幅減
- 株式会社日本貿易保険向け案件の仕掛が増加

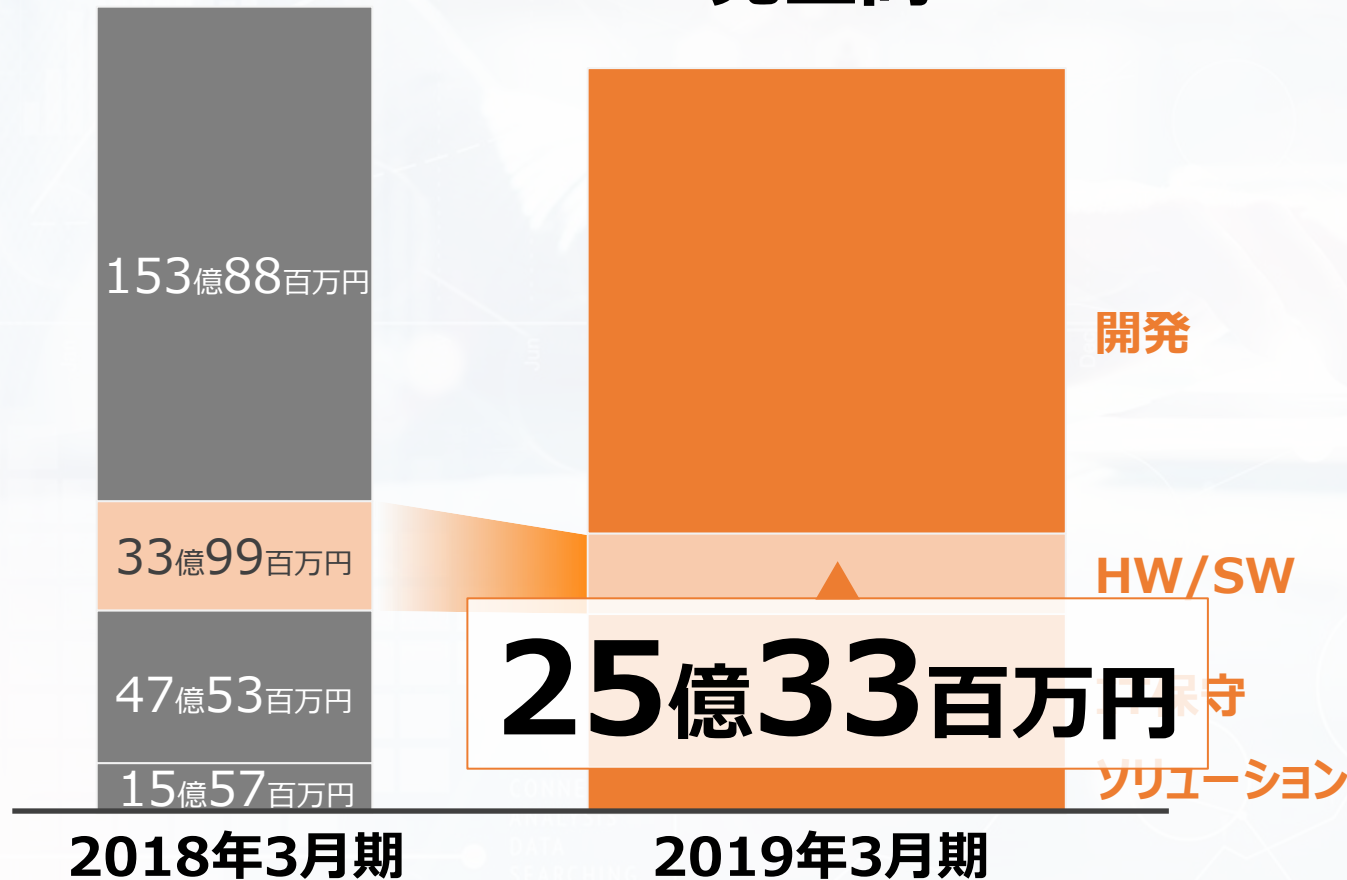
前期比

5.2%



HW／SW販売

売上高



■ クラウドサービスの急拡大などによって需要が縮小

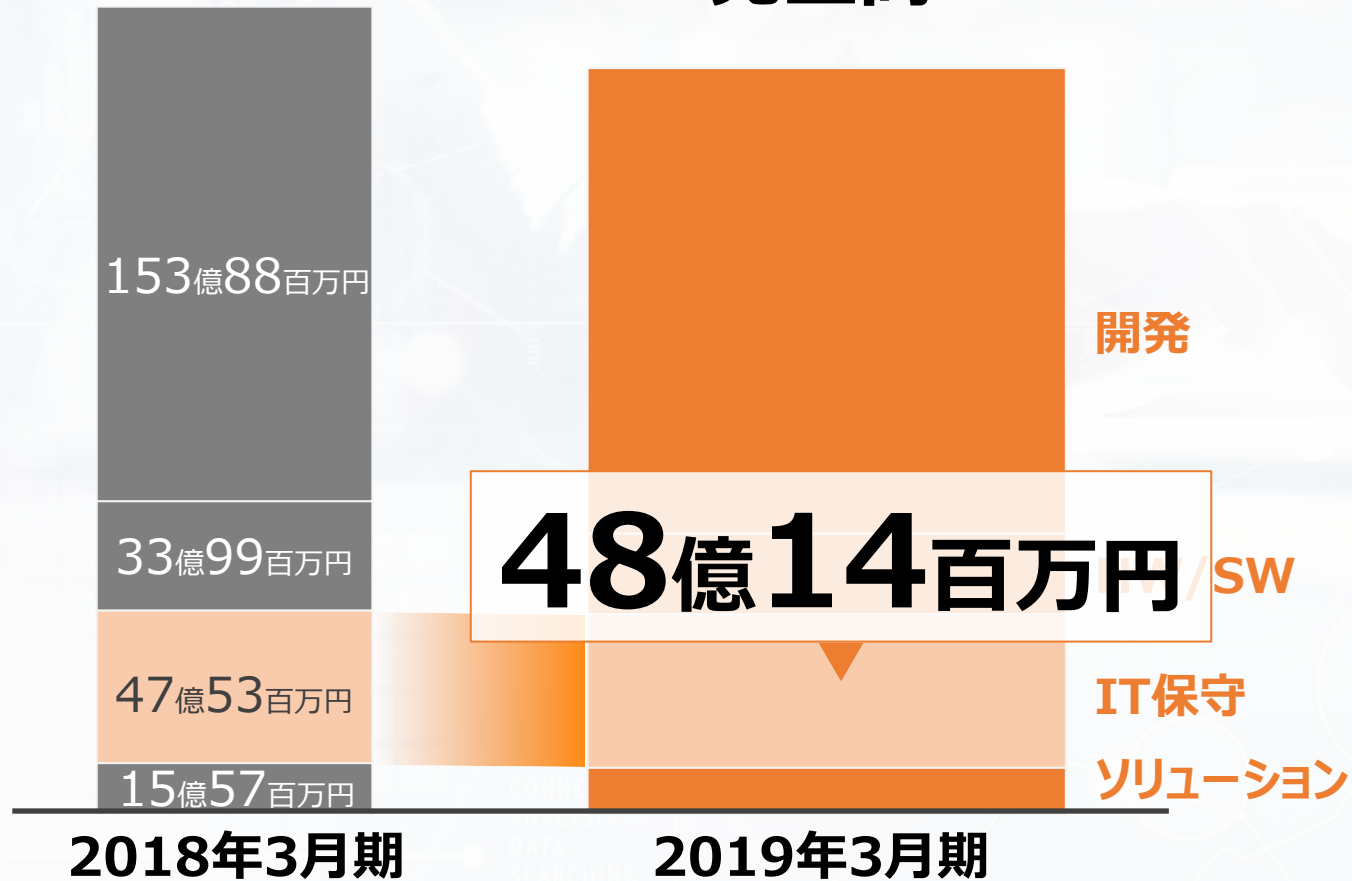
前期比

25.5%



IT保守サービス

売上高



■ 契約更新の案件の増加

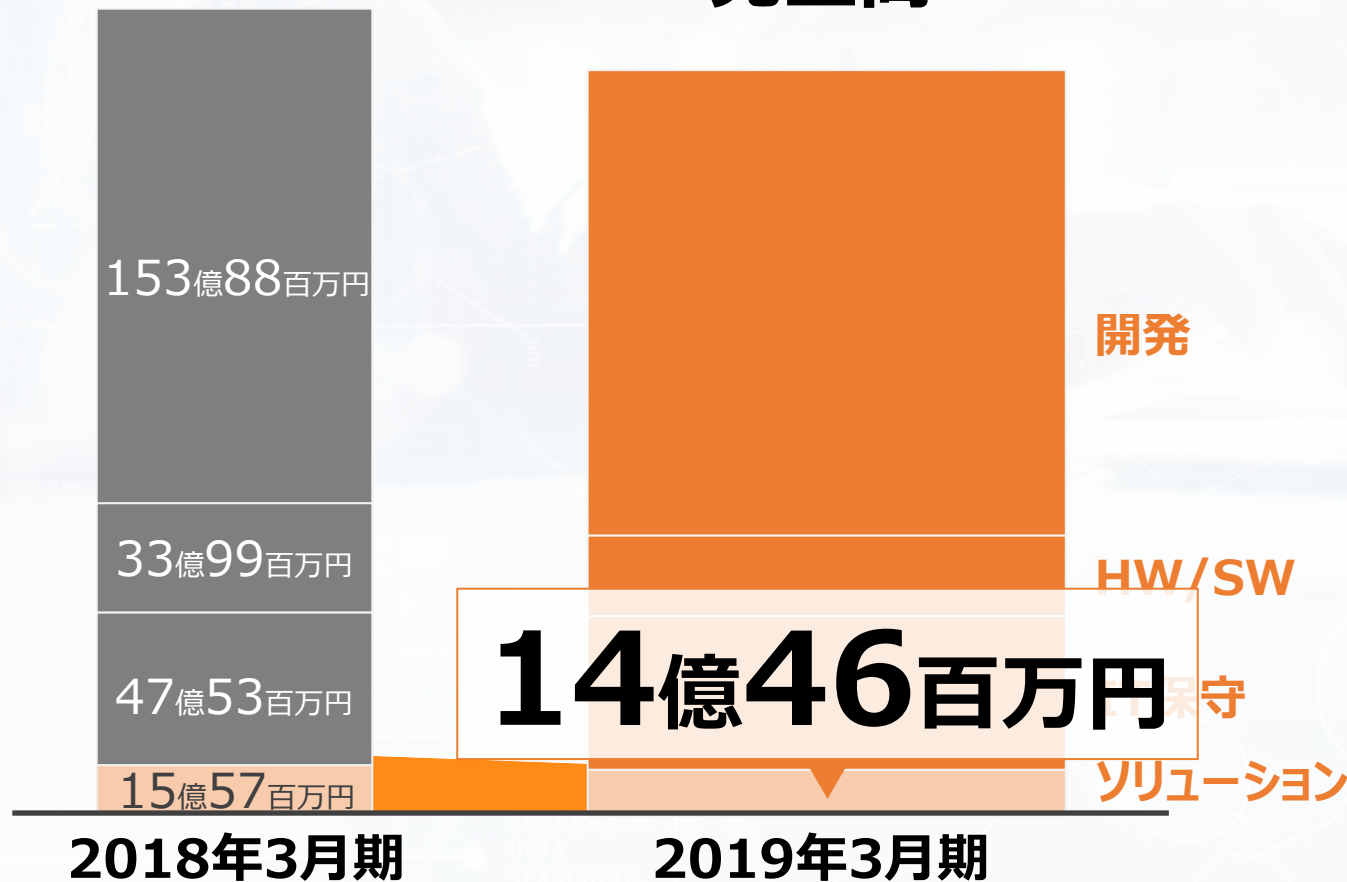
前期比

1.3%



ソリューションサービス

売上高



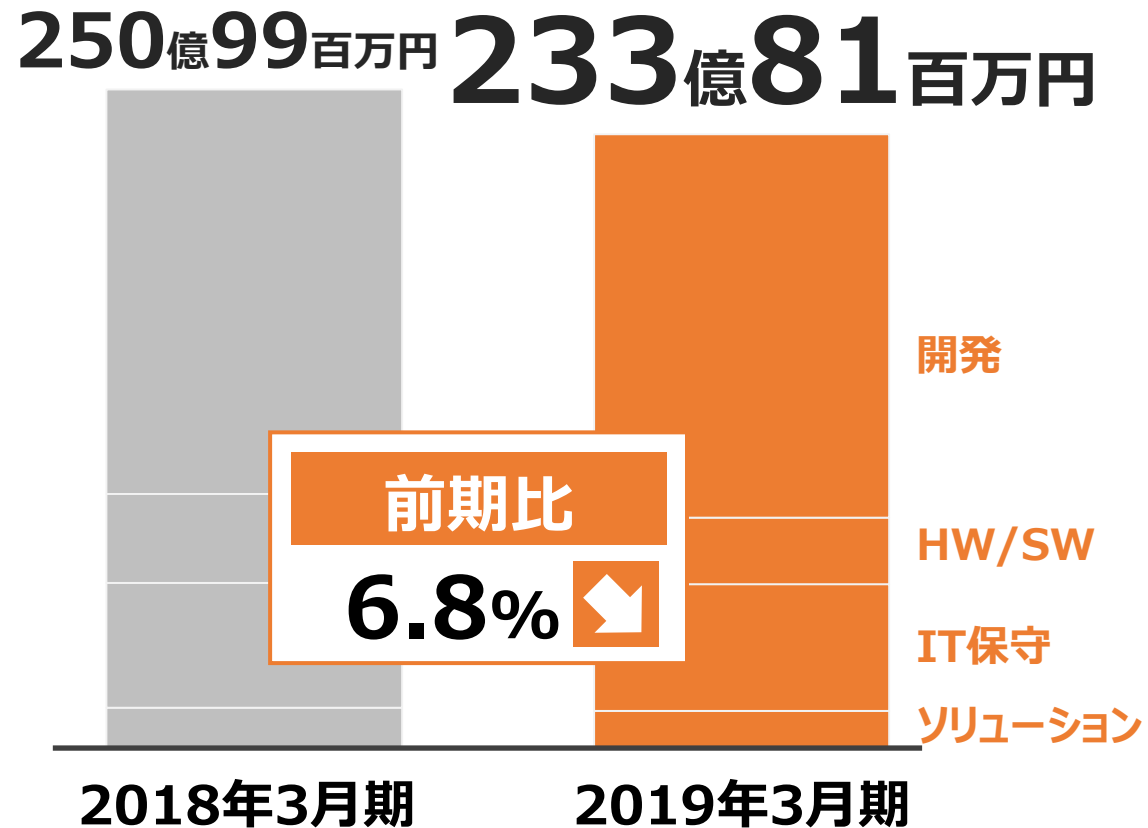
- デジタルマーケティングサービスの売上の増加
- アプリケーションパフォーマンス管理ソリューションの売上減

前期比

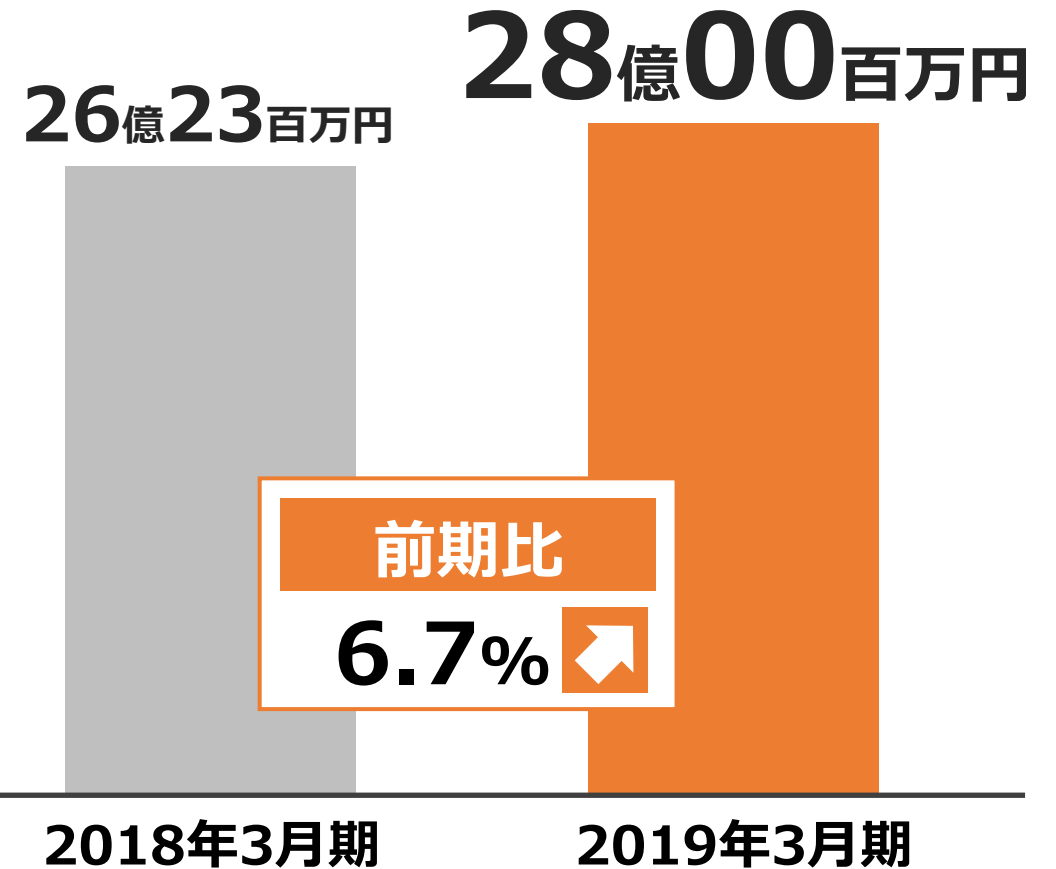
7.2%



売上高



セグメント利益



An aerial photograph of a city, likely Tokyo, showing a mix of modern skyscrapers and traditional residential buildings. A semi-transparent dark blue horizontal band is overlaid across the middle of the image. Above this band, a network of white lines connects glowing blue and white nodes, resembling a digital or communication network. The title text is centered within the blue band.

連結計算書類

資産合計

226億13百万円

流動資産

164億64百万円

固定資産

61億48百万円

負債合計

純資産合計

資産の部

- 受取手形及び売掛金、仕掛品、前払費用、のれんの増加

前期末比

27億3百万円 増

226億13百万円

資産合計

226億13百万円

流動資産

164億64百万円

固定資産

61億48百万円

負債合計

113億8百万円

流動負債 96億32百万円

固定負債 16億75百万円

純資産合計

負債の部

- 買掛金が減少
- 未払金、
長期借入金が増加

前期末比

14億90百万円 増

113億8百万円

資産合計

226億13百万円

流動資産

164億64百万円

固定資産

61億48百万円

負債合計

113億8百万円

流動負債 96億32百万円

固定負債 16億75百万円

純資産合計

113億5百万円

純資産の部

- 利益剰余金、
自己株式の処分の
増加

前期末比

12億12百万円 増

113億5百万円

(百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	前期比
売上高	38,432	38,719	0.7%
営業利益	2,224	2,366	6.4%
経常利益	2,349	2,411	2.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,252	1,547	23.5%

An aerial photograph of a city, likely Tokyo, showing a mix of modern skyscrapers and traditional residential buildings. A semi-transparent dark blue horizontal band is overlaid across the middle of the image. Above this band, a network of glowing blue nodes connected by thin white lines is visible against a light blue sky. The main title '計算書類' is centered within the blue band in a large, white, bold font.

計算書類

招集ご通知 39ページから40ページ

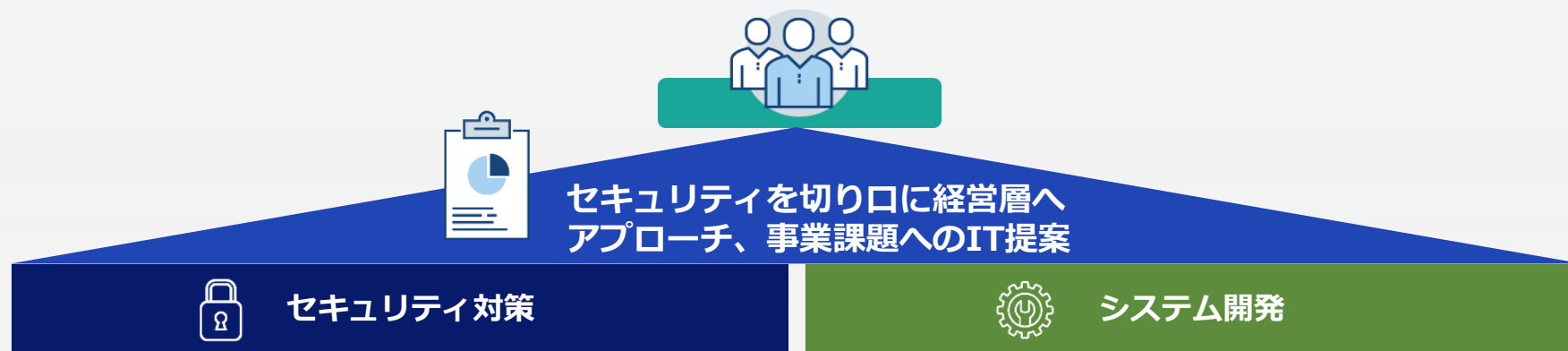
連結株主資本等変動計算書
連結注記表
株主資本等変動計算書
個別注記表

1. 中期経営計画 『TRY 2021ステージ2』の進捗



製販一体による事業部制の推進

- 業界特性に応じてお客様の課題解決に対応する事業部の設置
- 各セグメントの収益責任を持つ事業統括部の設置
- 柔軟なシステム開発を可能とする「アジャイル開発センター」の設置



製販一体で対応する事業部制（2018年4月～）



※ □ は事業部

セキュリティ事業のサービスメニューの充実

次の事業基盤となるスレットインテリジェンスサービスへの対応

- ダークウェブ等の脅威対応が可能な「Threat Landscape Advisory サービス」提供
- クラウド上でセキュリティ侵害とマルウェアを判定する「FalconNest」提供

アップ・ダウンセル、クロスセルによる監視サービス拡充

- 低価格の監視サービスを実現するサービス基盤「CloudFalcon」提供
- サイバー保険を付帯した「事故補償パック for JSOC®」提供
- Web通信の暗号可視化ゾーン構築サービス「SeeLAC」提供

IoT市場向けサービスの強化

- IoT機器のセキュリティ診断サービスのメニュー化
- 産業制御システム向けリスクアセスメントサービスのメニュー化

パートナーシップの強化

合併会社による事業強化

- KDDI(株)との合併会社「KDDIデジタルセキュリティ(株)」の事業開始（ラック出資比率49%）



KDDI(株)グループとグループ顧客向けに
運用・監視などのセキュリティサービスを提供

事業強化に向けた協業等の推進

- TIS(株)とエンタープライズ向けクラウド&セキュリティの領域で協業
- NEC APAC社とAPAC地域のセキュリティビジネスで協業
- NISCとサイバーセキュリティの分野で連携・協力

※ NISC : 内閣サイバーセキュリティセンター



NISC前田センター長（右）とラック社長
西本（左）（NISCにて）

拠点拡充など体制強化

拠点の拡充

- **ASEAN市場拡大の起点となるシンガポール支店の設置**
同支店を拠点としてNEC APAC社との協業を推進
- **地域の人材確保と事業展開の一環として「ラックテクノセンター北九州」開設**



2018年8月1日に実施された、
北九州市市役所本庁舎での記者会見
北九州市 北橋市長（右）、ラック社長 西本（左）

ガバナンス体制の強化

- **営業活動のモニタリング機能を強化した「審査部」の設置**
全社統制機能として案件審査を実施しリスクを判断
- **リスク管理の機能強化**
「リスク統括委員会」の下、基幹・事業運営・コンプライアンスのリスク分科会を
傘下に置く体制による管理体制の強化

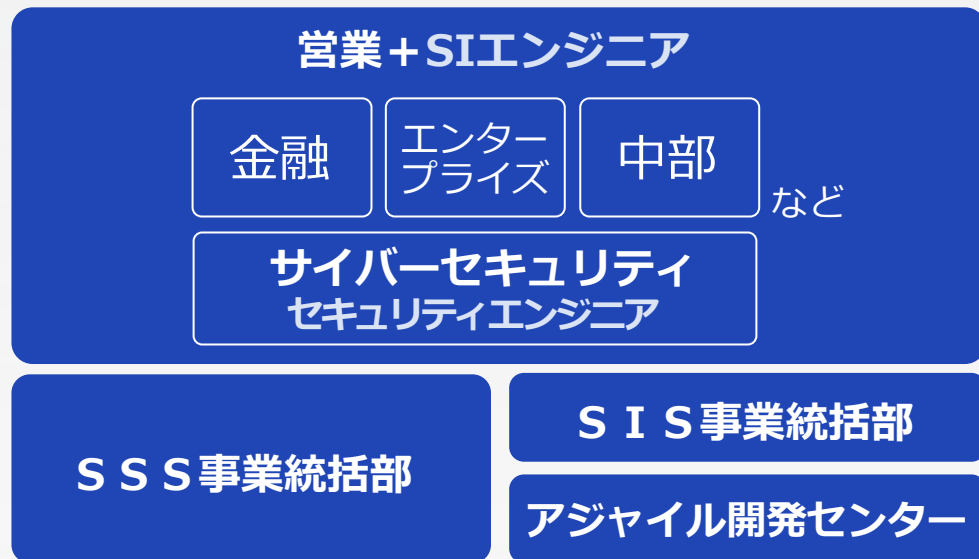
2. 2020年3月期 連結業績予想



事業部制の更なる強化

- 課題解決型のソリューション強化に向け、セキュリティのコンサルティング機能を各事業部へ組み込み、SIとセキュリティの一体運営を推進
- 事業統括部を、事業戦略の立案、商品企画・開発、品質管理などを担う機能へと強化

2019年3月期



強化

(新) 2020年3月期（4月1日～）



※ □ は事業部

デジタルトランスフォーメーション・働き方改革の推進

●デジタルトランスフォーメーションの推進

- ・次世代ERPを活用した社内基幹システムの刷新
- ・クラウドを徹底活用した業務推進

営業支援ツール導入、社内IT環境の改善、
各種社内コミュニケーションツール導入など

経理・財務等の社内システム

旧ラック

旧A&Iシステム

旧アイティークルー

統合

経理・財務等の社内システム

ラック

●働き方改革の推進

- ・社内人材の育成・活用の推進
- ・ベテランエンジニアの多面的活用の推進
- ・時代の変化に対応した受注契約条件の見直し

●事業拡大に向けた拠点拡充

- ・SIサービス拠点として東陽町オフィス開設（2019年5月）
- ・人材確保に向けた継続的な地域戦略の推進

※ERP（Enterprise Resource Planning）：総務、会計、人事、生産、在庫、購買、物流、販売などの基幹情報や経営資源を、統合的かつリアルタイムに処理する基幹業務システムを構築し、効率的な経営を図る経営手法。



東陽町オフィス

ビル名：東陽駅前ビル
住所：東京都江東区東陽2-2-20
場所：2F（2,506㎡）

スレットインテリジェンス（脅威情報）を活用したサービス拡大

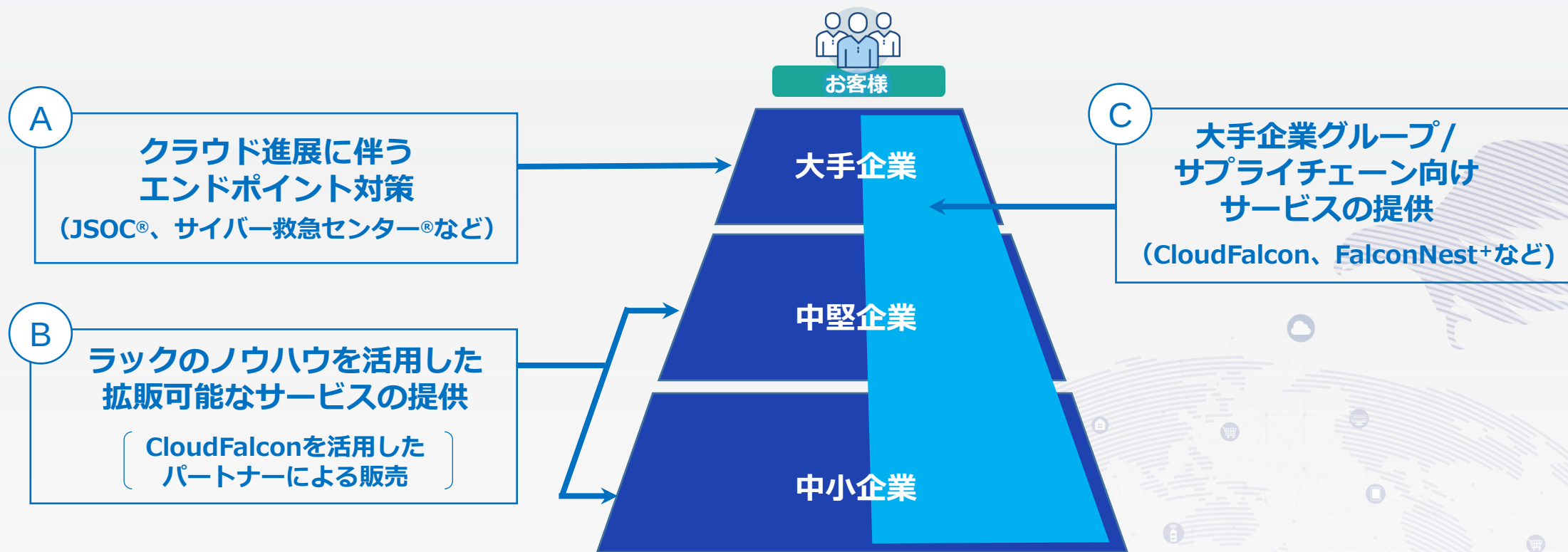
● 独自サービス基盤により得られる脅威情報の活用（競争力の源泉）

CloudFalcon、FalconNest、JLISTなどによるセキュリティ対策の支援



大手から中堅・中小までマーケットに応じたサービス展開

- ① クラウドが進展する大手企業向けにエンドポイントセキュリティ対策の推進
- ② 拡販可能なサービスによる中堅・中小企業向けサービスの拡大
- ③ グループ企業/サプライチェーン向けのサービスの拡大



お客様のデジタルトランスフォーメーションを支援するITソリューションの提供

- アジャイル開発センターを軸として、顧客課題へ柔軟に対応するSI事業への変革
- IoTの導入やAIの徹底活用など「攻めのIT投資」による、金融・エンタープライズ案件獲得への注力
- セキュリティ顧客とのクロスセルによる案件の拡大



デジタルトランス
フォーメーション



お客様



働き方改革

ITソリューションの提供

クラウド活用の開発支援

実績のあるAWS、Azureに加え、
IBMクラウドを含めた
マルチクラウドへの対応

アジャイル開発 DevSecOpsの導入支援

独自のセキュリティノウハウを実装し、
アプリケーション開発から
運用までライフサイクル支援

企業生産性向上の支援

キラーツールを活用した
新たな価値の提供
(例：リモート接続ツール「TeamViewer」)



アジャイル開発センター

各事業部のアジャイル開発案件に参画し、顧客課題に柔軟に対応できる体制に変革

※DevSecOps：DevOpsは開発 (Development) 部門と運用 (Operations)部門が連携して開発する手法で、これにセキュリティも連携し実装させる手法のこと。

売上高は大幅増を見込む。利益は社内基幹システムや拠点拡充など 将来の成長に向けた投資を行うため、小幅増益に留まる見込み

（百万円）

科目	'19年3月期 通期実績	'20年3月期 通期予想	前期比増減	
			増減額	増減率(%)
売上高	38,719	44,000	+5,280	+13.6
営業利益	2,366	2,500	+133	+5.7
営業利益率%	6.1	5.8	△0.4 p	-
経常利益	2,411	2,530	+118	+4.9
経常利益率%	6.2	5.8	△0.4 p	-
親会社株主に帰属する当期純利益	1,547	1,700	+152	+9.9
自己資本当期純利益率(ROE)%	14.5	14.0	△0.5 p	-

- （注）1. 中間業績予想につきましては、情報サービス業界は売上高・利益が下期偏重となる傾向にあり、当社も例年その傾向が表れ、短期的に業績が大きく変動する可能性等があることから開示しないこととしました。
2. 株式会社日本貿易保険との契約に関わる2019年3月期の仕掛分については、同社との協議には時間がかかることも予想されることから上記通期業績予想には含んでおりません。

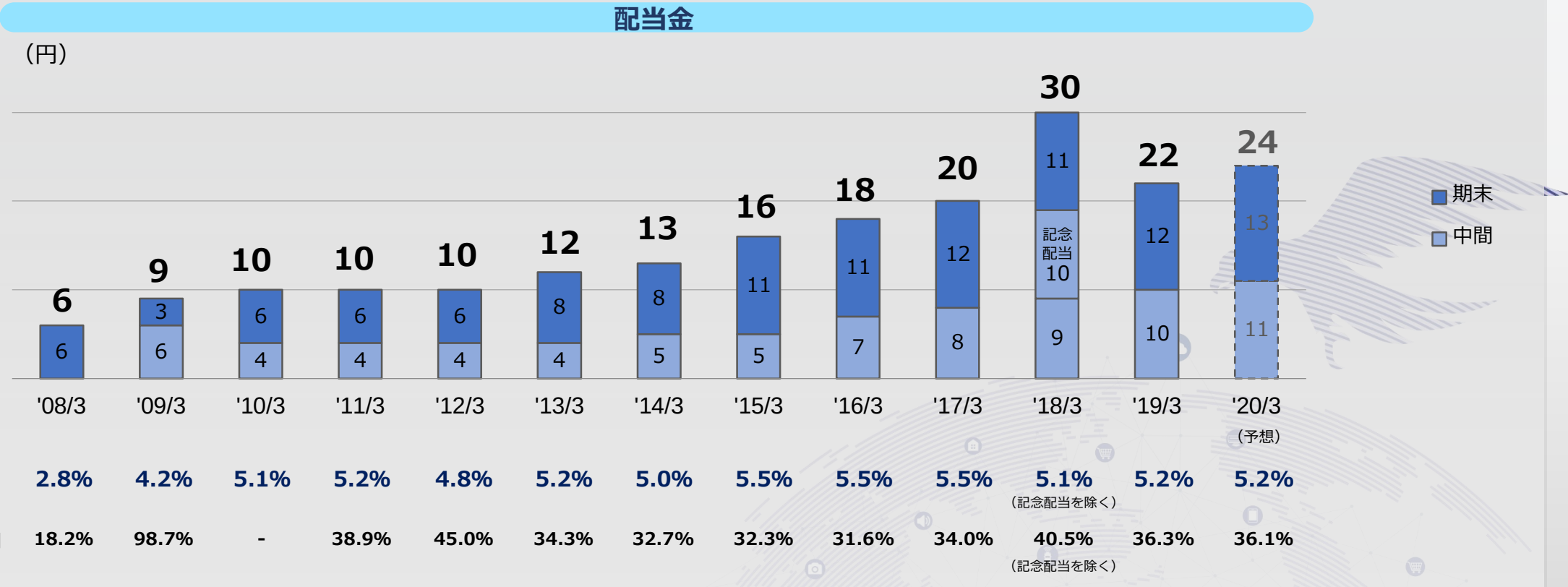
3. 株主還元



年間配当は今期24円の予想

配当方針

- 長期的かつ安定的に保有いただくことを目的に、継続的に安定した配当水準を維持
- 基本指標はDOE（株主資本配当率）5 %



決議事項

招集ご通知 6ページから15ページ



第1号議案 剰余金の処分の件

招集ご通知 6ページ



1 配当財産の種類

金銭

2 配当財産の割当てに関する事項およびその総額

当社普通株式 1 株につき金12円
総額312,430,656円

3 剰余金の配当が効力を生じる日

2019年6月19日

第2号議案 取締役9名選任の件

招集ご通知 7～12ページ



たか なし てる ひこ
高梨 輝彦

にし もと いつ ろう
西本 逸郎

はなぶさ ひで あき
英 秀明

さい とう おさむ
齋藤 理

かわ もと なる ひこ
川本 成彦

すが まさ みち
菅 雅道

ふな びき ゆう じ
船引 裕司

にし かわ てつ や
西川 徹矢

むら い じゅん
村井 純

第3号議案 監査役2名選任の件

招集ご通知 13～14ページ



監査役候補者

いし はら やす と
石原 康人

はち や こう いち
蜂屋 浩一



第4号議案 補欠監査役1名選任の件

招集ご通知 15ページ



補欠監査役候補者

とみ た ち ず こ
富田 千寿子





ともに、イキル